

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が、真に地域住民として「暮らす」ために、事業所自体がその基盤を築くように努める	地域の方々にもっと気軽に事業所を訪問して頂けるような機会を提案するとともに、事業所が地域に協力できる機会がないか伺いながら、地域とのつながりを深める	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議などの機会を捉え、地区の行事等の情報を得て参加する ・事業所から、地域と交流をはかれるような行事を企画し案内する ・地域に事業所を知っていただくことを副次的な目的とした活動の提案を行う 	12ヶ月
2	26	介護計画の立案にあたって、本人や家族の思い、現状を十分反映するとともに、臨機応変に見直して行くことに努める	日常的に気付きや意見を出し合いながら、PDCAサイクルをうまく機能させ、より現状に即した利用者本位の介護計画書の作成を目指したい	<ul style="list-style-type: none"> ・本人・家族の意向や意見を積極的に伺い、介護計画に反映させる ・介護計画は、アセスメントとモニタリングを繰り返しながら、また、臨機応変に見直しを行う 	12ヶ月
3	49	利用者のADLの低下に伴い、外出支援を行うことが困難になっている	利用者個々のその人らしい暮らしや自立を保つためにも、生活歴を再度見直す等して生き生きと過ごせるような支援に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日々の状態を把握し、日光浴、散歩等日常的に外出を取り入れる ・墓参りや懐かしい場所等を本人、家族から伺いながら、希望に副った外出支援に努める 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

